



## 報道発表

2019年11月21日

### 株式会社 Luxonus への追加投資について

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：室田浩司）を無限責任組合員とするイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP1 号ファンド」）は、京都大学の研究成果を活用するベンチャー企業である株式会社 Luxonus（以下「Luxonus」）（本社：東京都港区、代表取締役：相磯貞和）に対する追加投資を実行いたしました。

#### ○今回の投資の概要

Luxonus は、独自の光超音波技術（Photo Acoustic 3D Imaging=PAI-3D）を用いて疾患の早期発見および病勢診断が可能な汎用撮影装置の実用化を目指す大学発ベンチャーです。この度の資金調達によりルクソナスは、量産機の開発を推進し、2021年に研究機関向けの理化学機器として、2022年には医療機関向けの医療機器としての発売を目指します。

PAI-3D とは生体にパルス光を照射した際に発生する超音波を特殊なセンサーで補足し、受け取ったデータをコンピュータ解析により画像化する技術です。PAI-3D を用いた新規画像診断機器は既存の撮影技術である超音波や X 線コンピュータ断層撮影（CT）、核磁気共鳴画像（MRI）などと比較して、無被爆、無侵襲（造影剤を使用しない）で、血管の超高解像度 3D 撮影が可能です。血流の酸素飽和度等も可視化でき、術前計画や投薬効果検証への活用が期待されます。

さらに色素造影剤を用いることでリンパ管を高解像度で 3D 撮影することが可能となりました。PAI-3D の実用化により、既存の撮影技術では早期診断や病勢診断が困難だった疾患（血管障害やリンパ浮腫、乳がんなど）に対して、広範囲かつ超高解像度の撮影が可能となり、治療成績の改善につながることを目指しています。

Luxonus のこの技術は、京都大学とキャノン株式会社との共同研究である「京大ーキャノンプロジェクト」（2006年度～2015年度に実施）や、内閣府による革新的研究開発推進プログラム（ImPACT）の「イノベーティブな可視化技術による新成長産業の創出」（2014年度～2018年度に実施、京都大学、慶應義塾大学、キャノン、日立製作所、ジャパンプローブなどが参加）などによる研究成果を基盤としています。

京都 iCAP では、PAI-3D 装置の活用により難治性疾患の治療成績が改善される可能性に期待し、総額約 6 億円のシリーズ A 調達のうち 1 億 4000 万円を引き受けました。今回の調達には京都 iCAP と共に以下の企業が参画しています。



■ 出資参画企業

株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ (KII)

代表取締役社長：山岸 広太郎

本社：東京都港区

URL: <https://www.keio-innovation.co.jp/>

株式会社日本医療機器開発機構 (JOMDD)

代表取締役：内田 毅彦

所在地:東京都中央区

URL: <https://jomdd.com/>

株式会社 OKB キャピタル

代表取締役：飯沼 日出満

所在地：岐阜県大垣市

URL : <https://www.okb.co.jp/investor/profile/connect.html>

学校法人芝浦工業大学

理事長：五十嵐 久也

所在地：東京都港区

URL : [https://www.shibaura-it.ac.jp/educational\\_foundation/](https://www.shibaura-it.ac.jp/educational_foundation/)

三菱 UFJ キャピタル株式会社

代表取締役社長：坂本 信介

所在地:東京都中央区

URL: <https://www.mucap.co.jp/>

横浜キャピタル株式会社

代表取締役社長：櫛淵 徳雄

所在地:神奈川県横浜市

URL: <https://www.boy.co.jp/hojin/venture/>

株式会社ケイエスピー

代表取締役社長：内田 裕久

所在地：神奈川県川崎市

URL : <https://www.ksp.co.jp/>



## **株式会社 Luxonus 概要**

設立	2018年12月
事業内容	光超音波技術を応用した画像撮影装置の製造・販売
本社所在地	東京都港区
代表取締役	相磯貞和

## **○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について**

京都 iCAP は、京都大学 100%出資子会社として、京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。2016年1月には京都大学と民間企業からの出資を受け、同社を無限責任組合員とする160億円の KYOTO-iCAP 1号ファンドを組成しました。同ファンドの満期は最長20年間に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、起業に興味を持つ方々を対象とした会員組織である「ECC-iCAP」の運営を大学から受託しており、スタートアップ企業の経営者候補の発掘・育成にも力を入れています。

### **【お問い合わせ先】**

京都大学イノベーションキャピタル株式会社  
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1  
事業企画部長（広報担当） 河野修己  
TEL : 075-753-5303 FAX : 075-753-7592  
E-mail : info@kyoto-unicap.co.jp